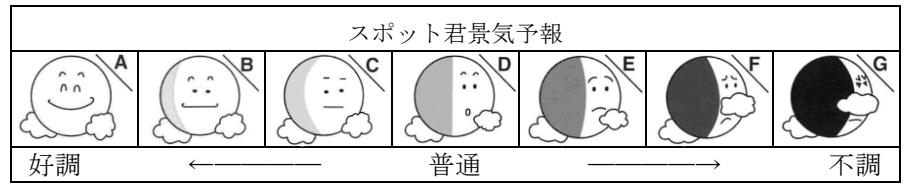


## 2. 目黒区内中小企業の景況（令和7年7～9月期）

### (1) 今期の特徴点



#### 製造業



業況は0.7で前期比10.3ポイント増と好転した。売上額は2.2で12.8ポイント増と増加に転じ、収益は△7.0で9.2ポイント増と大きく改善し、資金繰りは△11.8で1.1ポイント増と前期並の苦しさとなった。来期の見通しについては、業況は2.3ポイント減の△1.6と悪化に転じる見込み。

#### 卸売業



業況は△16.1で前期比16.7ポイント増と大きく厳しさが和らいだ。売上額は△0.3で13.5ポイント増、収益は△11.4で6.3ポイント増とともにかなり減少・減益幅が縮小し、資金繰りは△16.6で12.8ポイント減と大幅に窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は7.6ポイント増の△8.5と厳しさが大きく和らぐ見込み。

#### 小売業



業況は△18.2で前期比4.2ポイント減とやや低調感が強まった。売上額は△8.0で1.2ポイント増、収益は△25.5で1.0ポイント減とともに前期並の減少・減益が続き、資金繰りは△19.7で4.4ポイント減と多少厳しさが増した。来期の見通しについては、業況は3.7ポイント増の△14.5と厳しさが幾分和らぐ見込み。

#### サービス業



業況は△4.0で前期比11.2ポイント増と大きく厳しさが和らいだ。売上額は2.3で20.8ポイント増と増加に転じ、収益は△14.2で1.0ポイント増と前期並の減益が続き、資金繰りは0.6で0.3ポイント増と前期同様となった。来期の見通しについては、業況は7.0ポイント減の△11.0と大きく厳しさが増す見込み。

#### 建設業



業況は19.9で前期比6.6ポイント増とかなり好調感が強まった。売上額は9.8で6.0ポイント増と大きく増加幅が拡大し、収益は9.8で14.7ポイント増と増加に転じ、資金繰りは3.6で6.4ポイント減と大幅に容易さが縮小した。来期の見通しについては、業況は3.5ポイント減の16.4と好調感がやや後退する見込み。

## 各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

